

第640回番組審議会報告  
2019年7月2日開催

■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長 今井美樹委員 島田智委員（書面）  
太平信恵委員 津村記久子委員 東野博昭委員 細見良行委員

■毎日放送出席者

三村社長 梅本専務 木田常務 宮田常務 浜田取締役 岡田取締役  
高山取締役 中村制作局長 新堂制作二部長 宮田プロデューサー  
高山コンプライアンス室長 菅野番組審議会事務局長

◆議事の概要

テレビ番組「+music」

(2019年5月27日（月）深夜1:09～1:40放送) について意見交換した。

【番組概要】

“音楽”についての知らないこと、気になることをピアニスト・清塚信也さんが独自の目線で解説する音楽番組。今回のメインコーナーでは、清塚さんが後世に残したい日本の歴代名カバー5曲を発表した。

【各委員の主な意見は次の通り】

- \* 清塚信也さんをMCに選んだのはすごくよかった。その巧みさに驚いた。  
角淳一さんを嫌味にならない程度にいじるさまは、堂に入ったものだった。
- \* 清塚さんのワンマンショーになっていて、三戸なつめさんの出番がちょっと減ってしまったことが残念。
- \* 三戸さんはメインもできる人だが、そこをあえてサブに徹してもらう方が良さが生きると思う。
- \* カバー曲を五つの項目に分けてデータ化したのが、説得力があってよかった。

- \* 通常、アンケートや統計などの分析に使われる言葉は抽象性、独創性、訴求力といった抽象的な言葉が多いが、今回使用されたものは、選曲センスとかアレンジ性とかでとてもわかりやすかった。
- \* 曲が短過ぎて、欲求不満に陥ってしまった。元の曲もカバー曲ももっと聴きたかった。
- \* 最初、フルコーラスを流したほうがいいんと違うかなと思っていたが、3位の曲で清塚さんがものすごく細かい解説をしたのを聴いて、曲を聴くよりもこれを聴いたほうがいいと思った。曲の解説を聞きながら聴くのがすごく面白いなと思った。
- \* カバー曲のコーナーで、いくつ候補があって、ここで落ちたのはどういうものかという「選ぶプロセス」を見せてもらうとより良かった。リストだけを見せてもらうだけでも面白いと思う。
- \* 角淳一さん、三戸なつめさん、テンダラー浜本広晃さんの「名カバー5曲」も見なかった。

#### 【番組制作者側の説明、質問への回答】

- \* ことし4月にレギュラー出演者としてピアニストの清塚信也さんに加え、内容もかなりリニューアルした。清塚さんは音楽に関することをわかりやすく説明をされるのが魅力。
- \* 今回、カバーをテーマに取り上げたのは、清塚さんとの会話がきっかけ。歴代名カバー5曲は、清塚さんから数十曲の候補を出してもらい、制作サイドといろいろ議論して決まった。あくまで清塚さんの主観で選んだものなので世の中のランキングとは少し違うかもしれないが、それがこの番組ならではのオリジナリティーになっていると思う。

以上